

艇友

<本号の内容>

- | | |
|--------------|---------|
| 1 会長等挨拶 | 4 その他 |
| 2 平成28年度総会報告 | |
| 3 ボート部紹介 | ★TOPICS |



1 会長等挨拶



防衛大学校艇友会 会長挨拶

全国の艇友会員の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。会長の21期（航空）山崎剛美です。会長を拝命してから4年目に入りました。今年度は現役自衛官担当副会長に31期（航空）の秋山圭太郎君が、監事に23期（陸上）の溝越正信君が就任して頂きました。また、防衛大学校におけるボート部OBの職員を確保することを目的に「防大職員候補選定担当理事」を新設し、40期（陸上）の遠藤正幸君に就任して頂きました。新役員ともども、艇友会の円滑な活動に努めてまいり所存です。

さて、4月29日には第60回五大学レガッタが開催されました。防大が当番校であるため、昨年夏に、防大ボート部の壱岐学生（主将）、浅見学生（副将）、恩田学生（副将）、本田学生（主務）との懇談会を実施し、レガッタに向けての練習体制や大会運営における艇友会の支援等について協議し、これを基に諸準備を進めてきました。多くの艇友会の皆さんの支援、応援もあり、レガッタは成功裡に実施されました。成績は「五大学レガッタ」のコーナーを参照ください。また、五大学レガッタに向けての活動内容は5年後の参考になると考え、HPに掲載予定ですので、お読み下さい。

艇友会は、校友会活動を取り巻く環境が年々厳しくなる中においても、現役学生諸君が厳しい練習に打ち込み成果を上げることができるよう、引き続き物心両面の支援を継続して行きたいと考えております。

五大学レガッタ等の大会の応援も、現役諸君の励みになりますので、お誘い合いのうえ参加下さるようお願いいたします。特に五大学レガッタは4月29日の実施が定着しています。また、今年は、全日本大学選手権等が8月31日～9月3日、全日本新人選手権が11月10日～12日に実施されます。是非とも予定表に記入して頂き、応援を宜しく願います。

また、今年の五大学OB・OG懇親会は艇友会が主催で、11月19日（日）にクラブ水交で開催します。多くの会員の皆様の参加をお願いします。

現在、「防衛大学校ボート部OB会ホームページ」を防衛大学校同窓会のホームページ中の「防衛大学校艇友会ホームページ」に統合する作業を、HP担当理事の48期（航空）中内秀治君が努力中です。ご期待下さい。

「艇友」や「艇友会ホームページ」が、現役学生諸君や艇友会の活動状況の紹介や会員相互の情報共有に活用されることを期待しています。私は、艇友会が現役学生諸君の活動をしっかり支援するとともに、明るく楽しい会として継続するために微力を尽くす所存でありますので、会員の皆様には、引き続き艇友会に対し絶大なご支援を頂きますよう重ねてお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

防衛大学校艇友会会長 山崎 剛美



防衛大学校ボート部 部長挨拶

ボート部部長に就任して2年目となりました。今年の4月に開催された五大学レガッタは本校が主管校でしたが、艇友会の皆様方の御支援により何とか無事に大会を終えることができました。心からお礼申し上げます。成績については皆様、すでに御存知のようにエイトでは、大変残念な結果となってしまいました。部長として深くお詫び申し上げます。優勝校の挨拶に「クルー同士、何度も繰り返しミーティングを重ねたことが良かった。」とありましたが、少なくとも本校には、その部分が足りなかったと部員たちも感じております。ただ、五大学レガッタで得た悔しい経験をこれからの大会に活かすと力強く言ってくれています。今後の成果を期待して頂きたいと思えます。

現在、学内において職員の顧問が不在の状況です。私としても学生に負けることなく、ガツガツと職員（特に新入者）の勧誘活動を行っていく所存です。艇友会の皆様方には、今後も変わる事のない暖かい御支援をよろしくお願い申し上げます。

防衛大学校ボート部部長 熊谷 達夫



防衛大学校ボート部 コーチ挨拶

お世話になっております。艇友会 理事補佐（コーチ）の47期（航空）中濱です。コーチの大任を仰せつかって幾分か経ちますが、仕事と家庭の関係でなかなか学生の練習支援に携わることができていないにもかかわらず、この様な、ご挨拶の機会を頂き大変恐縮です。昨年度には何度か学生の戸田合宿に赴き、実地に練習状況を確認するとともに、幾つか学生達にアドバイスをしました。その一つが、「フィニッシュ時に上体を後ろに飛ばす。」というものです。これはオールで水中を漕いでいる時は、もちろん艇は進んでいるのですが、フィニッシュからフォワードの動作に入る際、艇にブレーキがかかった様に止まっている状態を受けてのものでした。その後、少しずつではありますが、学生達は「フィニッシュ時に上体を後ろに飛ばす。」ことで、フィニッシュ時のオールでの水中の押切りを意識し、クルーが一体となって上体を飛ばし、フォワードの際にもできるだけ艇速を落とさず伸ばすことが出来つつあると思われます。

このアドバイスは、私自身が現役だった頃、当時の監督であった江川さんが全学生に徹底して教えて下さったものです。小官はまだまだ新米コーチで学生支援もままならない状態ではありますが、恩師から授かった教えを軸とし、学生ともども勝利に邁進していきたいと思えます。艇友会の諸先輩方からの引き続きのご指導・ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

防衛大学校艇友会理事補佐（防衛大学校ボート部コーチ） 中濱 直人

2 平成28年度総会報告

次のとおり実施しました。細部は、防衛大学校同窓会ホームページ中の「防衛大学校艇友会ホームページ」をご参照ください。

アドレス：http://www.bodaidsk.com/community/tomo_boat/

(1) 平成28年度事業報告

時 期	事 業 名	内 容	備 考
2月 7日	理事会	・平成27年度事業及び会計報告 ・平成28年度事業及び予算計画審議 ・総会打ち合わせ等	グランドヒル市ヶ谷
2月28日	総会・懇親会	・平成27年度事業・決算、平成28年度事業・予算 計画等承認、新入部員勧誘支援金贈呈	クラブ水交 69名参加
3月～12月	月例練習	・毎月第1日曜日(鶴見川漕艇場(4月以降再会予定) 再開までは戸田漕艇場等利用) 実施出来ず	鶴見川漕艇場、5大学 OBミドル合同練習
3月27日	お花見レガッタ	・応援	戸田漕艇場
4月29日	五大学レガッタ	・OBレース参加、応援	戸田漕艇場
5月29日	理事会	・艇友発行準備、隅田川ボート記念碑、今後のボート 部支援等	グランドヒル市ヶ谷
6月26日	東日本選手権	・応援	戸田漕艇場
7月10日	「艇友」発行		309通
8月13日	夏合宿支援	・支援金贈呈、艇友会長、理事等とボート部学生との 懇談会	戸田漕艇場
9月 3日	隅田川ボート記念碑 除幕式	・代表参加(矢島OB、平木監事、萩理事)	隅田川向島堤防
9月24日	全日本わか、わ盾応援	・応援	戸田漕艇場
10月22日	東日本新人選手権	・応援	戸田漕艇場
11月15日	紅葉レガッタ	(不参加)	宮ヶ瀬湖
11月26日	五大学OBOG懇親会	・練習船見学、講演聴取、懇親会	東京海洋大学 (13名参加)
12月 4日	横浜市民ボートマラソン	(不参加)	鶴見川漕艇場

(2) 平成28年度会計決算報告

収 入 (円)			支 出 (円)			
1	昨年度からの繰越	1,581,397	1	合宿支援費	100,000	春夏合宿
2	OB年会費・寄付	365,000	2	監督・コーチ指導料	4,761	
3	新規入会金	90,000	3	新入生勧誘支援	30,000	
4	新艇購入積立金	240,000	4	総会・懇親会支援	144,300	
5	特別寄付金 (隅田川ボート 記念碑支援)	88,000	5	ホームページ運営費	5,000	
			6	艇友発行費	48,490	
			7	通信連絡費	20,800	
			8	雑 費	16,106	・五大学OBOG会支援等
			9	予備費	100,000	・隅田川ボート記念碑支援
合 計		2,364,397	合 計		469,457	
残金(次年度繰越)					1,894,940	(新艇積立金715,000円含む)

(3) 平成29年度事業計画

時 期	事 業 名	内 容	備 考
2月19日	理 事 会	・平成28年度事業及び会計報告 ・平成29年度事業及び予算計画審議、総会打合等	グランドヒル市ヶ谷
3月 5日	総会・懇親会	・平成28年度事業及び決算、平成29年度事業及び 予算計画等承認、春合宿、新入部員勧誘支援金贈呈	クラブ水交 (原宿 水交会)
3月～12月	月例練習	・毎月第1日曜日(鶴見川漕艇場)	鶴見川漕艇場、5大学 OBミドル合同練習
3月25日 ～26日	お花見レガッタ	・応援	戸田漕艇場
4月29日	五大学レガッタ	・大会運営支援、OBレース参加、応援	戸田漕艇場
4月～5月	理事会	・艇友発行準備、5大学OBOG会主催準備	グランドヒル市ヶ谷
5月26日 ～28日	全日本軽量級選手権	・応援	戸田漕艇場
7月	「艇友」発行	・会長等挨拶、総会報告、5大学レガッタ等	防衛大学校
8月	夏合宿支援	・支援金贈呈	戸田漕艇場
8月31日 ～9月3日	全日本インカレ、ワックス フォード盾レガッタ応援	・応援	戸田漕艇場
11月10日 ～12日	全日本新人選手権	・応援	戸田漕艇場
11月19日	五大学OB・OG懇親会	・担当校 OB、学生参加	クラブ水交 (原宿 水交会)
12月	インド軍士官学校派遣	・学生参加	インド

- ※ 五大学レガッタ当番校として、艇友会員は運営に協力し、大会に貢献する。
- ※ 艇友会員により、ボート部監督及びコーチの手当を行い、現役ボート部員に技術的な指導等を実施する。
- ※ 会員の皆様におかれましては、上記事業計画を予めご予定にお入れ下さい。

(4) 平成29年度予算執行計画

収 入 (円)			支 出 (円)			
1	昨年度からの繰越 (新艇積立金 715,000 含む)	1,894,940	1	合宿支援	100,000	春・夏合宿
2	OB年会費・寄付	500,000	2	監督・コーチ指導料	30,000	
3	新艇購入積立金	300,000	3	新入生勧誘支援	30,000	
4	新規入会金	50,000	4	総会・懇親会等支援	160,000	
			5	ホームページ運営費	10,000	
			6	艇友発行費	60,000	
			7	通信連絡費	30,000	
			8	雑 費	30,000	
			9	予備費	150,000	5大学OBOG会支援
合 計		2,744,940	合 計		600,000	
残金(次年度繰越)			2,144,940(新艇積立金1,015,000円含)			

(5) 新艇購入積立金(単位:千円)

平成年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
積立収入	340	300	275	240	(300)	(300)	(335)	(300)
購入支出	435 フォア						(1650) エイト	
積立残高	▲95	205	475	715	(1,015)	(1,315)		(300)

※()内は目標

(6) 平成29年度役員

会 長：山崎剛美（21期空）
 副 会 長：槻木新二（24期海）、秋山圭太郎（31期空）兼現役自衛官担当
 理 事：米村義一（21期陸）会計担当、保泉哲也（26期海）名簿担当、
 萩 知幸（29期陸）総務担当・月例練習等担当、
 遠藤正幸（40期陸）防大職員候補選定担当、中内秀治（48期空）HP担当
 監 事：溝越正信（23期陸）監査担当
 監 督：松本隆志（52期陸）（当分の間、萩が代行）
 理事補佐：

氏 名 (期)	担 当	氏 名 (期)	担 当
作中昌和(45期海)	現役自衛官担当(正)	山野満男(47期空)	監督補佐、コーチ(副)
内藤真幸(47期陸)	現役自衛官担当(副)	高垣内隆夫(49期空)	名簿担当補佐
渡邊哲郎(47期空)	現役自衛官担当(副)	上野裕稔(52期空)	顧問、学生、総務、会計補佐
中濱直人(47期空)	監督補佐、コーチ(正)	—	—

(7) 平成28年度防大艇友会総会・懇親会

平成29年3月5日、クラブ水交（原宿）において49名（OB等23名、学生26名）に参加して頂き、総会・懇親会が実施されました。

当日は良い天気にも恵まれ、懐かしい顔と再会し旧交を温め、また、現役学生の活躍を承知し、学生を激励するとともに、更なる精進を期待して、早春の一日を楽しく過ごしました。

なお、懇親会において、昨年引き続き、卒業生の艇友会入会式が行われました。



後列(敬称略)：13A 篠田、55A 永井、55F 佐々木、40A 遠藤、21A 米村、22A 小柳、江川、18A 松下、13F 蛭本、
 21N(筑波)宮崎、29A 萩

中段(敬称略)：19F 平木、18N 松岡、8N 矢島、7A 寺本、31F 秋山、21F 山崎、熊谷、5F 大橋、6A 鶴野、24N 槻木

3 ボート部紹介 (一部については総会報告を行いました。)

(1) 部員数 計 32名 (平成29年6月10日現在)

4学年(62期) 8名 3学年(63期) 10名
2学年(64期) 4名 1学年(65期) 10名

(2) 平成28年度の活動・大会結果

4月	五大学レガッタ								
	エイト	: 5着/5艇							<u>7分19秒</u>
	女子シングル	: (強風のため中止)							
6月	東日本選手権大会								
	シングル	: 予選3着/4艇	8分31秒	Final B	4着/6艇				<u>8分14秒</u>
	フォア	: 予選3着/5艇	7分48秒	Final D	3着/6艇				<u>7分24秒</u>
	エイト	: 予選5着/5艇	6分48秒	Final C	4着/5艇				<u>6分54秒</u>
	女子シングル	: 予選1着/5艇	8分48秒	Final B	2着/6艇				<u>8分27秒</u>
8月	夏合宿(6日~23日)								
9月	全日本大学選手権大会(22日~25日)								
	フォア	: 予選5着/6艇	7分24秒	敗復	5着/6艇				<u>7分24秒</u>
	女子シングル	: 予選5着/5艇	8分45秒	敗復	4着/5艇				<u>8分56秒</u>
	オックスフォード盾レガッタ								
	エイト	: 予選5着/5艇	7分03秒	敗復	3着/4艇				<u>6分53秒</u>
10月	東日本新人選手権大会(1000m)								
	女子ダブル	: 予選1着/5艇	4分05秒	決勝	4着/6艇				<u>4分17秒</u>
	エイト	: 予選4着/4艇	3分15秒	敗復	5着/6艇				<u>3分33秒</u>

(3) 平成29年度の活動予定

3月	春合宿(3月20日~27日)、お花見レガッタ(3月25、26日)								
4月	五大学レガッタ(29日午後)エイト、男・女シングルスカル、ナックル×2出艇								
8月	夏合宿 全日本大学選手権大会、オックスフォード盾レガッタ								
10月	東日本新人選手権大会								
12月	インド派遣(学校行事(29年度新規)) 予定								

4 その他(会費納入のお願い:艇友会会計担当理事 米村 義一 21期陸)

平成28年度は、会員の皆様の会費納入に対するご協力によりまして、艇友会の活動も滞りなく実施できましたことを心から感謝申し上げます。しかしながら、平成27年度に比較し、会費納入者は大幅減となり、会費納入者0の期も多く、特に、若年期が著しくなっています。何卒、本「艇友」をご覧頂きました会員の皆様におかれましては、ご自身の会費納入はもとより、同期の方、或いは部隊内の会員にも、お声掛け頂きますようお願い申し上げます。

今年度は会費納入促進策として、年度途中の納入状況を把握し、未納者に対する各期別毎、現職は部隊毎の督促を考えております。

会費納入の要領につきましては同封の振込用紙の使用して頂き、「艇友」の電子メール受領又は紛失された方は、最寄りの郵便局で下記口座にお振込み頂きますようお願い申し上げます。

* 口座番号: 00270-8-6064 * 口座名称: 防衛大学校 艇友会
(29年度会費: 1口5, 000円、新艇購入費: 1口5, 000円)

TOPICS

第60回 五大学レガッタ

第60回五大学レガッタ（29年4月29日（土）（於 戸田オリンピックコース））

当番校として臨んだ今大会は、晴天に恵まれ、無事にレース等を運営することができました。結果については、OBエイト(シニア)が1分59秒で3位、OBエイト(ヤング)が1分48秒で4位、新人ナックルフォアが2位(5艇中)と3位(5艇中)、男子シングルスカルは8分22秒で見事優勝、女子シングルスカルは8分50秒で2位、エイトは6分56秒で4位(4艇中)でした。



大会会長（國分学校長）による開会式挨拶



男子シングルスカル（優勝 中田学生）



女子シングルスカル（2位 恩田学生）



エイト（4位）（写真奥は2位の海洋大）

下記に、大会参加者を代表しまして壱岐主将と秋山副会長のコメントを紹介します。

壱岐主将：今年は60回の記念大会であることに加え、防大が当番校であることから、昨年に引き続きエイトでの出場となりました。防大の練習環境は、他大学と比べると恵まれたものではありません。しかし、限られた環境の中で、クルーは高いモチベーションを維持して練習に取り組んで来ました。大会当日は、大会会長である國分学校長にも戸田ボートコースまで足を運んで頂き、心配していた雨も降ることなく、無事にレースを実施することが出来ました。レースではスタートでミスがありましたが、自分達に出せる最大限の力を出し切ったと考えております。ミスも含めてレース結果が自分達の現段階での実力です。これを真摯に受け止め更なる成長の為に、今後の練習に取り組んで行きたいと思っております。最後になりましたが、今大会は防大が当番校ということもあり、艇友会の皆様には例年以上のご支援を頂きました。この場をお借りし、御礼申し上げます。新入生10名を迎え、防大ボート部も更に活気づいています。これからも暖かい応援をよろしくお願いいたします。

秋山副会長：5年前はOBエイト（シニア）で優勝しましたが、今回は運営側から見た感想について述べます。準備時間が無い中、大会運営の調整、防衛大学校との調整、審判やOB戦参加者

の確保等、色々と苦労があったと推察します。レースは準備の甲斐あって円滑に運営され、各校とも選手やOBのレースに大きな声援を送り、素晴らしい大会になりました。表彰式後の懇親会は、雷雨の予報により急遽屋内に場所を変更しました。多忙な萩理事に代わり、私が各校の現役部員に指示し会場設営をしました。懇親会では、國分学校長がこの日3回目となる挨拶で、大会の成功と関係各位への謝辞を述べて頂くとともに、参加者は各校との友情を深めました。関係者の皆様、本当にありがとうございました。深く御礼申し上げます。

現役学生の声

今年度の防大ボート部は1学年10名を新たに迎え、本格的に活動をスタートしました。今年度は6月の東日本選手権が開催されないため、9月の全日本大学選手権大会に目標を絞り、部員一同日々練成に励んでおります。上記の目標を達成するため、現在のボート部では、平日の基礎体力の向上と休日の乗艇練習の向上に力を入れて取り組んでおります。平日の練習ではエルゴを用いた瞬発系・持久系を組み合わせた練習メニューの実施により部員一人ひとりのエルゴタイムの短縮を図っており、それにより乗艇で必要になる基礎体力の完成を目指しております。休日の乗艇練習では「他大学に比べ乗艇時間が圧倒的に少ない」という状況を少しでも改善するため、メニューの合理化や練習後のミーティングなどを通じたクルー間の認識統一などを積極的に行うことにより練習の質的向上を図っています。練習量に関しては現在、早朝、午前、午後の3部構成で練習を組んでおり、全部員が少しでも多くの時間乗艇出来るよう練習メニューを考慮しておりますが、艇の数が不足していることもあり十分確保できないのが現状です。特に今年度は一学年が大量に入部したこともあり、その教育に力を注がなければなりません。艇数の不足によりレギュラーメンバーの練習と一学年の練習を並行して行えないのが大きな課題となっております。今後の部の活性化のために、エイト1艇、もしくは舵手付フォア1艇の購入を支援して頂けると幸いです。夏のインカレまで残る時間も少なくなってきましたが、部員一同一生懸命取り組んで参りますので、変わらぬご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。 ボート部一同

若手OBの声

- ・ 北海道は寒いので次はボートが漕げる勤務環境を希望したいです。 大塚 裕仁 60期陸
- ・ 当たり前のことやって楽しんで！ 福本 一真 60期陸
- ・ きつい時こそ、今やっている事の目的、目標を明確に持って取り組んで下さい。これから暑くなってきましたが、ますますのご活躍を期待しています。 大和 憲弘 60期陸
- ・ ただいま、遠洋航海中！ 満居 聖登、佐藤 諒育、小沼 慶明、大野 智輝 60期海
- ・ 周りの人達に感謝を！ 酒元 陽介 60期海

謝辞等

艇友会の会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。今年度も、無事「艇友」を発行することができました。これも、皆様のご支援、ご協力のおかげと深く感謝致します。特に「艇友」編集に当たりご支援、ご協力を頂きました理事会の方々、「若手OBの声」の取りまとめをして頂きました大塚OBそして発送作業を手伝って頂きました防大の上野顧問、現役ボート部員の諸君に御礼申し上げます。ありがとうございました。 艇友会総務担当理事 萩 知幸 29期陸